

△の数		訂正記事		設計	検図	年月日	△の数		訂正記事		設計	検図	年月日
△							△						
△							△						
適用規格													
定格	電圧		AC 250V		使用温度範囲		-30℃ ~ +85℃ (注1)						
	電流		2A		保存温度範囲		-10℃ ~ +60℃						
性能													
	項目		試験方法		規格		QT	AT					
構造	外観、構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致すること。		○	○					
	表示		目視にて確認する。				○	○					
電気的性能	接触抵抗		100mA (DC又は1000Hz) で測定する。		30mΩ以下		○	—					
	絶縁抵抗		DC 500Vで測定する。		1000MΩ以上		○	—					
	耐電圧		AC 650Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—					
機械的性能	繰返し動作		30回の抜き差しを行う。		①接触抵抗：30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—					
	耐振性		周波数10~55Hz、片振幅0.75mmで3方向 各2時間試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—					
	耐衝撃性		加速度490m/s ² 、持続時間11ms、正弦半波3方向 各3回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—					
環境的性能	定常状態の耐湿性		温度+40±2℃、湿度90~95%の条件で、96時間放置後、試験する。		①接触抵抗：30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：500MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—					
	温度サイクル		温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35℃ 時間 30 → 5~15 → 30 → 5~15分 を5サイクル 試験する。		①接触抵抗：30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：1000MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—					
	半田耐熱性		半田温度 260℃、浸せき時間 5秒間で試験する。		外観の変形及び端子等に著しいガタがないこと。		○	—					
	半田付け性		半田温度 230℃、浸せき時間 3秒間の半田付けを行う。		半田浸漬面の95%以上が新しい半田で濡れていること。		○	—					
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。													
					製図	設計	検図	承認	出図				
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。													
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目													
HS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表				製品名 DF11-6DP-2DS (90)					
旧CL CL			図番 SLC4-020834-02			製品コード CL543-0534-4-90			1 1				